

**第2回美浦村議会
一般会議(むらづくり
懇談会)を開催**

本年2月に美浦村商工会と開催した第1回一般会議(むらづくり懇談会)に続き、JA茨城かすみ、JA稲敷の両農協及び農業者団体代表と「むらづくり」について意見交換を行いました。

日時 平成25年7月3日
(水)

午後2時～午後4時45分

場所 美浦村役場3階大会議室

出席者 JA茨城かすみ 7人
JA稲敷 5人
各農業者団体 12人
村議会議員 13人

協議内容

- ① まちおこしのブランド化の推進やPRについて
- ② もし物産館建設がされるとしたらどのような協

- 力ができるか
- ③ 後継者不足問題について
- ④ その他

● 会議内容

始めに、現在、両農協で取り組まれている特別栽培米(美浦そだち、光一点)や郷中にあるマッシュルーム生産組合の現状を紹介していただきました。今後取り組んでいきたい作物や、規格外で廃棄された南高梅を加工品とする検討など、これからの課題について、意見をいただきました。

続いて、美浦村産の農産物をPR・販売するには、物産館建設で解決できるとの意見がありました。一方、物産館建設の場所と時期は、何度も慎重に協議すべきであらう、との意見もありました。

村内には、若手農業者団体も存在し、今後の農業や国の施策など皆で情報共有し、相談をしているそうで

す。もし米の所得補償などが廃止されてしまうと、経営がうまくいかないのではないかと、という先々の不安を抱えていました。

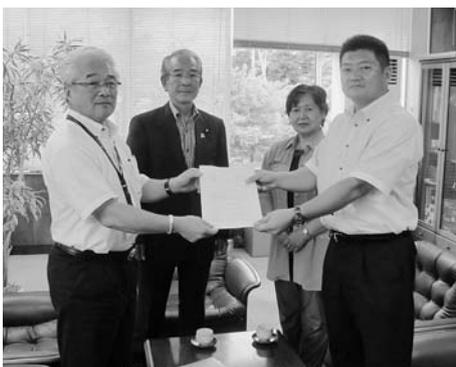


これからの農業について意見交換

今回も、貴重な意見がたくさん出され、活発な意見交換が行われました。一般会議に出た意見・要望は、前回同様、議会で集約し、中島村長に提言・要望書を提出します。

第1回一般会議「むらづくりに関する提言・要望」に対する回答書を受領

本年3月、商工会との一般会議(むらづくり懇談会)をもとに提出した「むらづくりに関する提言・要望」への回答が、7月4日中島村長より提出されました。回答書の中では、「大谷地区総合まちづくり構想」を具体化すべく、検討を進めていくとの内容でした。今後一般会議を通じ、村民の皆さんの声をお聴きし、その声を村政に反映させていきたいと思えます。



中島村長から回答書受領